

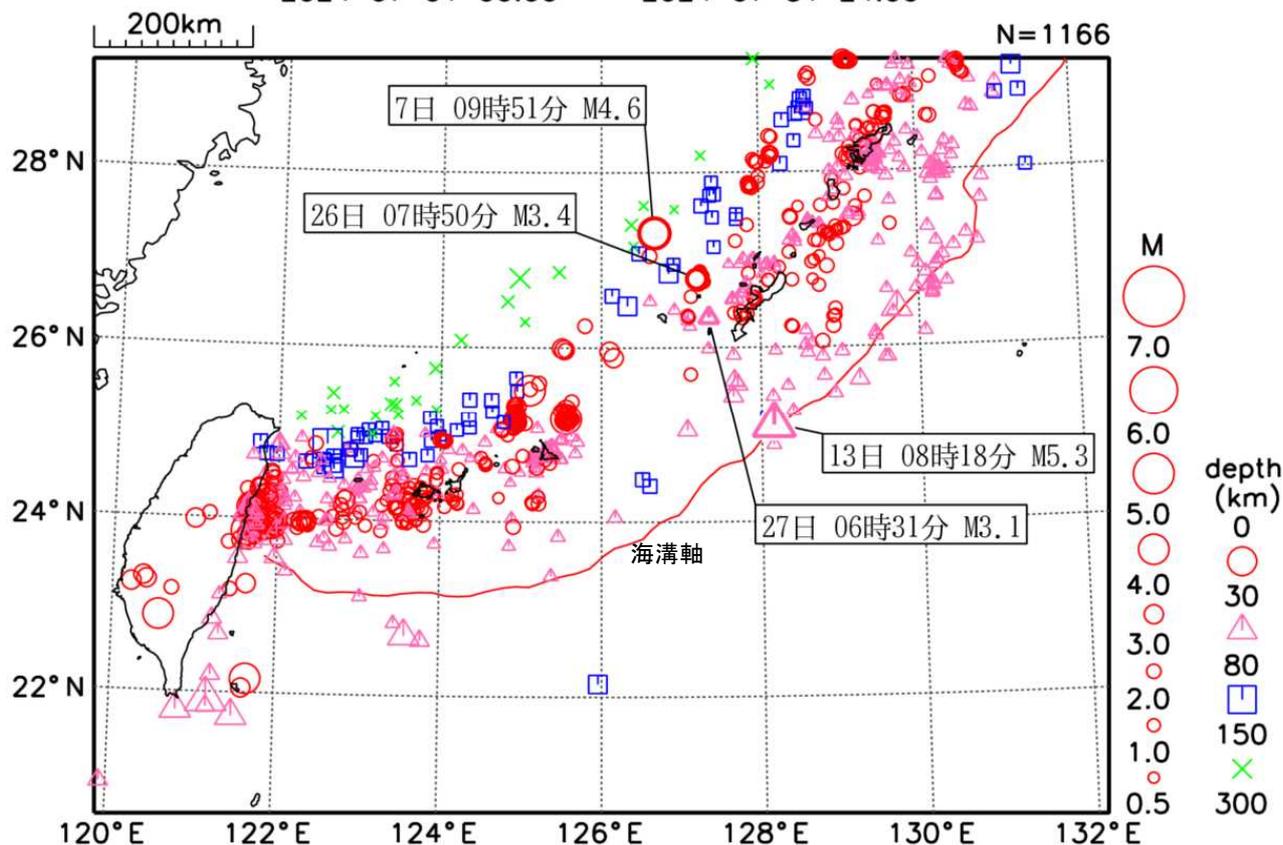
沖縄地方の地震活動

令和6年（2024年）7月

沖縄気象台

図1 沖縄県及びその周辺の震央分布図

2024 07 01 00:00 -- 2024 07 31 24:00



図中の記号 M：マグニチュード depth：震源の深さ
N：地震の回数（マグニチュード0.5以上の回数です）
沖縄県内で震度1以上を観測した場合は、吹き出しで示しています。

[概況]

今期間に沖縄県内で震度1以上を観測した地震は4回（6月は7回）でした。

7月の主な活動は次のとおりです。

13日08時18分に沖縄本島近海で発生した地震（M5.3、深さ69km）により、沖縄本島地方で震度2～1を観測しました。

図 2 - 1 沖縄本島付近の震央分布図及び断面図

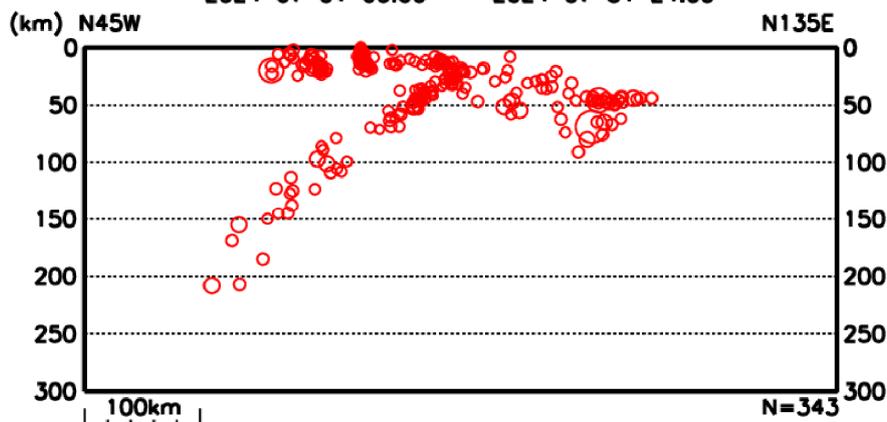
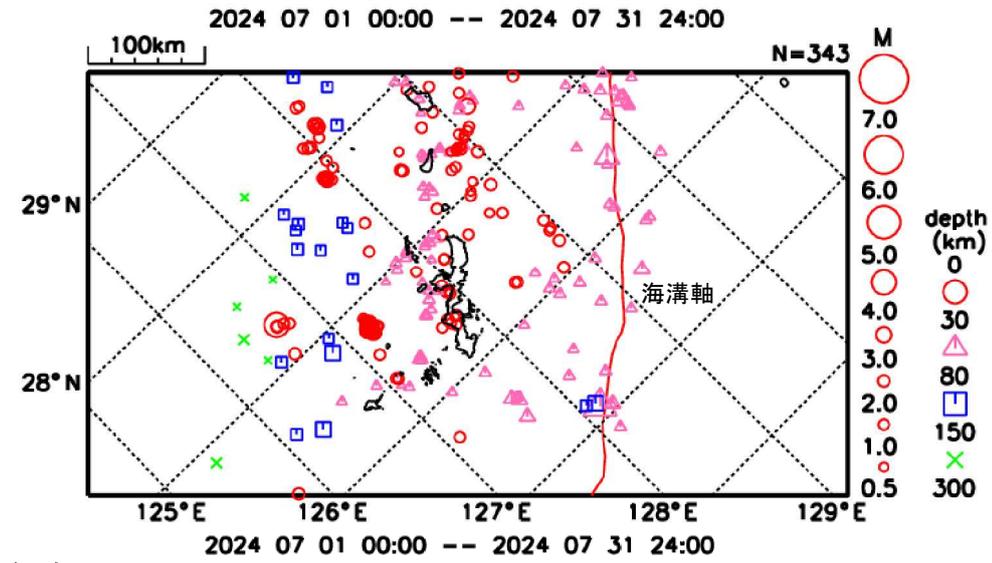


図 2 - 2 宮古・八重山諸島付近の震央分布図及び断面図

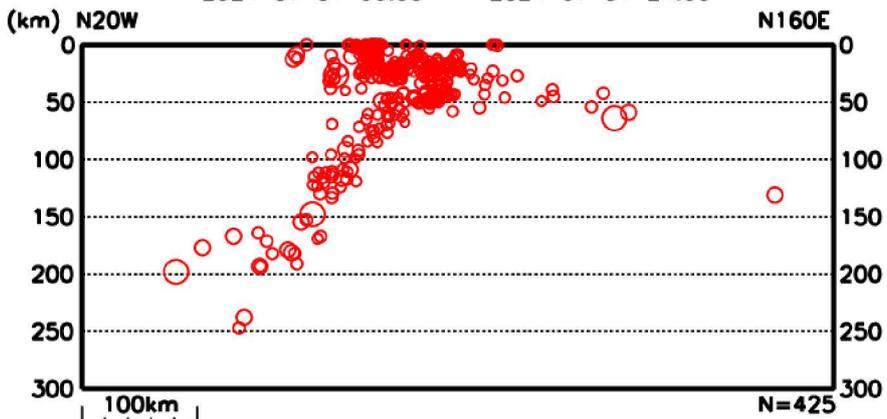
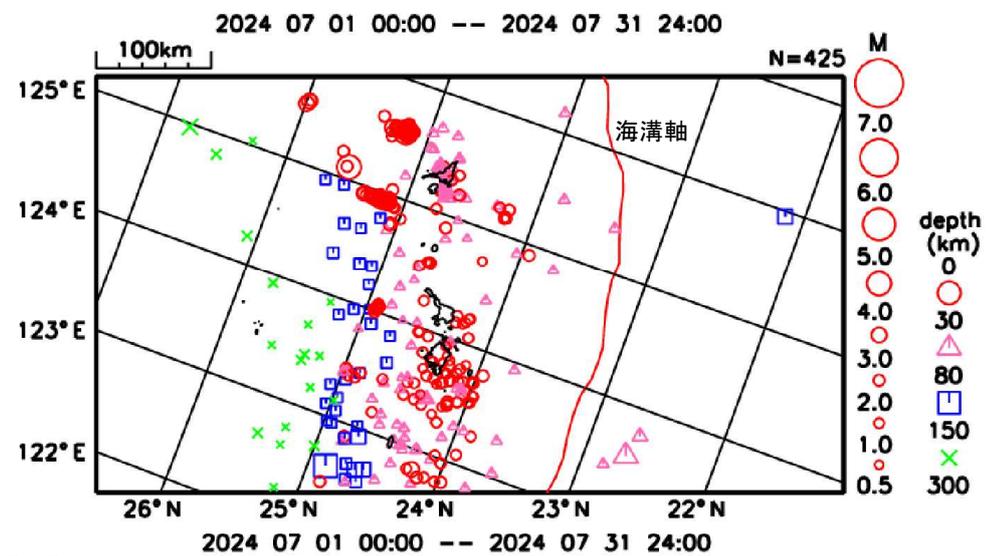
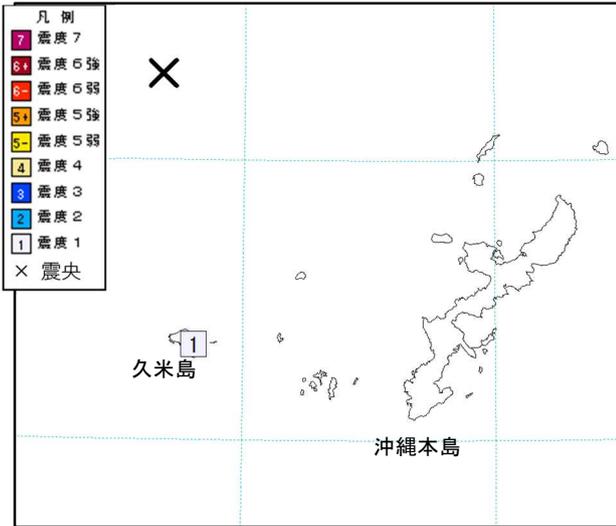
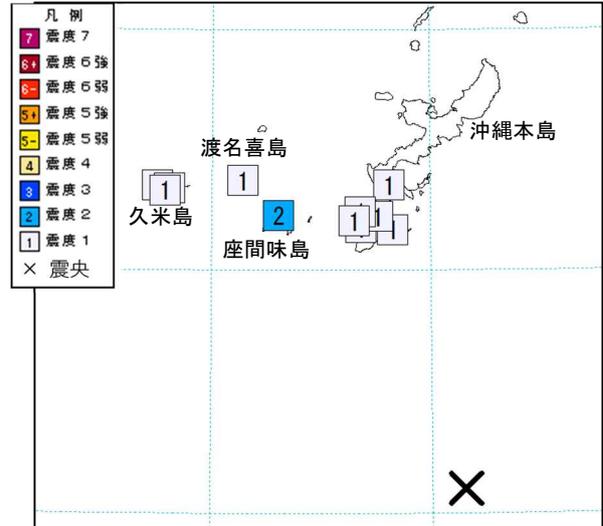


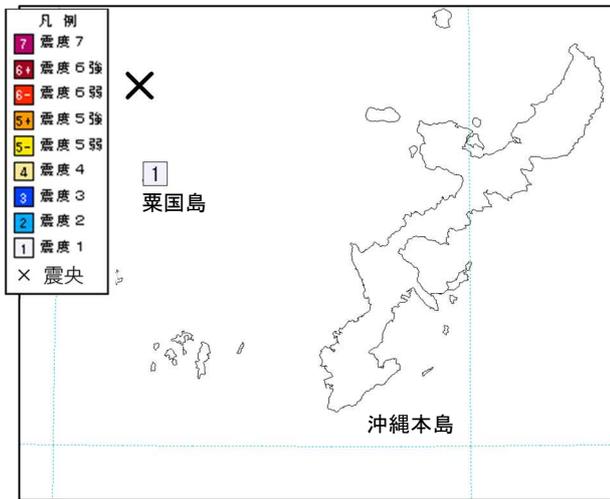
図3 震度分布図



7月7日09時51分 沖繩本島北西沖 深さ20km M4.6



7月13日08時18分 沖繩本島近海 深さ69km M5.3



7月26日07時50分 沖繩本島近海 深さ13km M3.4



7月27日06時31分 沖繩本島近海 深さ52km M3.1

表 1 沖縄県内で震度 1 以上を観測した地震の表 (期間 7 月 1 日～ 7 月 31 日)

震源時 各地の震度	震央地名	緯度	経度	深さ	規模
2024年07月07日09時51分 沖縄県 震度 1 : 久米島町謝名堂	沖縄本島北西沖	27° 18.5' N	126° 40.3' E	20km	M4.6
2024年07月13日08時18分 沖縄県 震度 2 : 座間味村座間味* 震度 1 : 那覇空港, 那覇市港町*, 沖縄市美里*, 西原町与那城*, 豊見城市宜保* 渡名喜村渡名喜*, 南城市知念久手堅*, 久米島町山城, 久米島町謝名堂 久米島町仲泊*, 久米島町比嘉*	沖縄本島近海	25° 06.0' N	128° 09.1' E	69km	M5.3
2024年07月26日07時50分 沖縄県 震度 1 : 粟国村浜	沖縄本島近海	26° 47.1' N	127° 11.9' E	13km	M3.4
2024年07月27日06時31分 沖縄県 震度 1 : 座間味村座間味*	沖縄本島近海	26° 20.6' N	127° 21.0' E	52km	M3.1

* の付いた地点は気象庁以外の震度観測点です。

※沖縄地方以外に震度が観測された場合は、その震度も記載します。

※ 資料中のデータについて

この資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点(河原、熊野座)、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点(よしが浦温泉、飯田小学校)、米国大学間地震学研究連合(IRIS)の観測点(台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東)のデータを用いて作成している。

※ 概況中の震源の深さについて

震源の深さは、精度がやや劣るものは表記しないことがあります。

※ データについては精査により、後日修正することがあります。

詳細は沖縄気象台ホームページで閲覧できます。

URL <https://www.data.jma.go.jp/okinawa/data/jishin/quake.html>

震度 1 以上を観測した地震の震度分布図は、気象庁ホームページ「震度データベース検索」でご覧になれます。

URL <https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.html>

地震・津波・火山に関する防災一口メモ

URL <https://www.data.jma.go.jp/okinawa/know/memo/sougou.html>

本件に関する問い合わせ先:沖縄気象台地震火山課 098-833-4295

9月1日は「防災の日」

「もしも」のときに備えよう！

9月1日は「防災の日」です。この日は1923（大正12）年に関東地震（関東大震災）が発生した日で、この日を含む1週間は「防災週間」とされています。

地震や津波等の自然災害は、いつ襲ってくるか分かりません。そのため、**日頃から**災害に対する**備え**を心がけ、発災時には自ら身の安全を守るとともに、「共助」「公助」による社会全体における防災力を向上させる必要があります。いざという時に適切な行動をとるためには、訓練が重要となります。「防災の日」や「防災週間」は、防災意識を高めるため、自治体等では防災訓練や防災に関する行事が行われています。「防災の日」や「防災週間」に自治体で行われる訓練や行事には積極的に参加しましょう。

また、家庭や職場等で防災について話し合っておくべきでしょうか。いざという時に備え、複数の避難場所や避難経路、集合場所、連絡方法等を事前に確認しておくことが大切です。



神奈川県三崎町入舟地区



東京駅前の焼け跡、日本橋方面

関東大震災の写真

地震や津波への備え



食料・飲料等の非常用品の備蓄

家具の固定

避難場所や避難経路等の確認

防災訓練に参加

不意の地震や津波にも対応できるよう、日頃からの「備え」と「訓練（行動）」が大切！

- ✓ 食料・飲料や非常用品等を備蓄しましょう！
- ✓ 家具を固定して倒れないようにしましょう！
- ✓ 複数の避難場所や避難経路、集合場所、連絡方法等を家族で話し合っておきましょう！
- ✓ 地域の防災訓練等に参加し、正しい防災知識を身につけましょう！



地震に関する情報は
沖縄気象台ホームページまで

<https://www.data.jma.go.jp/okinawa/index.htm>

沖縄気象台

検索

